

カウンターベース

「NETIS」登録番号No.KK-150071-A



特長

1 工期短縮による早期車線規制の解除

高速道路などに設置される監視カメラや標識などの施設を新設・更新するためには、車線規制を行うこととなります。従来これらの施設の基礎は、現場打ちコンクリートにより施工されていましたが、カウンターベースを使用することで、大幅に工期を短縮し、早期に車線規制を解除することができます。

2 現場での施工・品質管理の簡素化

現場打ちコンクリートによる施工では、鉄筋工、型枠工、コンクリートの打設、養生などが必要ですが、カウンターベースを使用すると、施工・品質管理が簡素化されます。

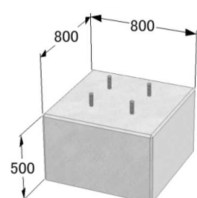
3 現場に合わせたサイズに分割

現場で施工可能な重機や運搬車両に合わせて製品を分割し、現地で組み合わせて施工することができます。

製品の種類

(単位:mm)

NWカメラ接続箱ベース



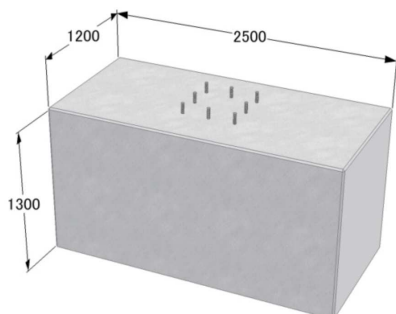
参考質量0.80ton

標識ベース



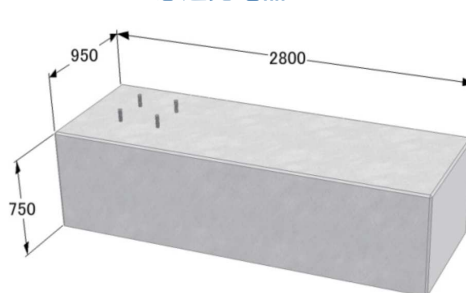
参考質量13.31ton

CCTVカメラ(8mポール)支柱ベース



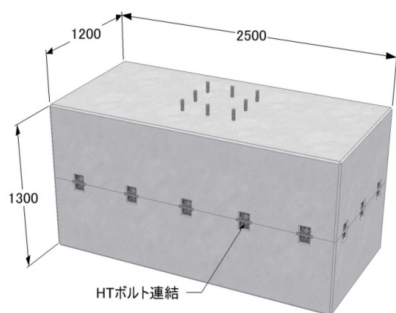
参考質量9.76ton

急速充電器ベース



参考質量4.98ton

CCTVカメラ(8mポール)支柱ベース
(分割式ボルト連結タイプ)



参考質量4.88ton×2

※図中の寸法は一例です。
現場状況に合わせた寸法・分割方法で対応いたしますので、
お気軽にお問い合わせください。

施工例

CCTVカメラ支柱ベース



急速充電器ベース

